

社会科学学習指導案

令和2年1月23日（木） 第5校時(13:55～14:45) 1年1組

I 単元名 世界の諸地域「オセアニア州」

II 学習指導要領上の位置付け

(2) 世界の諸地域 ⑥オセアニア州

空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下のア及びイの事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解すること。

(イ) ①から⑥までの世界の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) ①から⑥までの世界の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。

III 目 標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

ア (知識及び技能)

地図や統計資料などからオセアニア州の自然や産業などの地域的特色を読み取るとともに、貿易相手国の変化に着目してアジア州との深い結び付きについて理解している。

イ (思考力、判断力、表現力等)

オセアニア州の地域的特色を地図や資料から読み取り、歴史的背景や地理的条件などと関連付けて考察し、自分の言葉でまとめている。

ウ (学びに向かう力、人間性等)

オセアニア州に関心をもち、その地域的特色を歴史的背景や貿易相手国と関連付けて意欲的に追究している。

IV 指導計画 ※別紙参照

V 本時の展開（4／5）

- ねらい 貿易相手国の変化やオーストラリアを訪れる観光客の変化に関する資料等を基に、地理的条件と貿易や観光業の関わりを話し合うことを通して、現在のオセアニア州がアジア諸国との結びつきを強めている背景を理解させる。

2 展開

学習活動（分）	○：留意点	点線囲：評価	☆：振り返りの子供の意識
1 本時のめあてをつかむ。（5分） ○単元の課題や学習してきた前時のオセアニアの産業についての内容を確認するよう促す。 ○オセアニアの貿易品目が増加してきたことが分かる資料を提示し、以前と比べ鉱産資源の割合が高いこと、輸出先が中国や日本に移ってきたことを確認するよう助言する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">めあて オセアニアの国々は、どのような理由でアジアの国々との結びつきを強めてきたのだろう。</div>			
2 一人一人が、解決に必要な情報を集め、読み取る。（15分） ○オセアニアの貿易相手国の変化や、オーストラリアを訪れる観光客の変化、オーストラリアが受け入れた移民の出身地域などの資料から解決に必要な情報を集めるよう促す。その際、グループごとに調べる内容を分担するよう助言する。 ○時代とともに貿易相手国や移民の出身国が増加してきたこと、その要因をワークシートを活用し、整理するよう助言する。 ○時代とともに貿易相手国や移民の出身地域が増加したことについて整理した内容を、調べたペアで補完・修正するよう促す。			
3 学級全体で整理した情報を基に考察する。（20分） ○「貿易相手国」や「移民の出身地域」、「観光客」が、時代とともにどのように変化したかを発表するよう促す。 ○発表し合った情報を基に、共通点や背景・要因について話し合わせるとともに、どの事実から考えたのかを問い返したり、必要に応じて新たな視点から考えられる補助資料を提示したりする。 ○話し合いの内容を「共通点」や「要因」の視点から構造的に板書する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;">オセアニア州の貿易の変化に関わる資料と、観光客の変化に関する資料から、現在のオセアニア州がアジア州との結びつきを深めている理由を考え、表現している。「<ワークシート、発言（2）></div>			
4 本時のまとめをし、一人一人が学習の振り返りをする。（10分） ○黒板に整理された内容などから考察した生徒の発言を基に、まとめの言葉を板書する。 ○一人一人に本時のめあてを意識した学習の振り返りをするよう促す。その際、「分かったこと」「どのようにしたら解決できたか」「次の学習に向けて」の視点を示す。 ☆ オセアニア州と外国の関わりを調べたら、距離的に近いアジアからの観光客が増加していることが分かった。また、人口が増えたり、経済が発展しているアジアとの貿易が盛んになっていることが分かった。他にもどのような結びつきがあるのか調べてみたいと思った。			

指導計画 社会科 第1学年 単元名「世界の諸地域『オセアニア州』」(全5時間計画)

目標	Ⅲ 目標と同じ		
評価規準	(1)オセアニア州に関心をもち、その地域的特色を海外との結びつきと関連付けて意欲的に追究しようとしている。 (2)オセアニア州の生活や産業などの地域的特色を、歴史的背景や地理的条件と関連付けて考察している。 (3)地図や資料から、オセアニア州とアジア州との結びつきの深さを読み取っている。 (4)オセアニア州の地理的条件や歴史的背景と、多様な人々の生活や産業との関わりについて理解している。		
過程	時間	☆振り返り(意識)	◇評価項目 〈方法・観点〉
つかむ	<p style="text-align: center;">○ねらい めあて</p> <p>○オセアニア州の地理的条件や、歴史・文化・貿易相手国の変化に関わる資料から概観を知るとともに、疑問や調べたいことについて話し合うことを通して、単元の課題や学習計画を立てさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> オセアニア州の地理や産業に関わる資料を基にして、単元の課題や学習計画を立てよう。 </div>	<p>☆オセアニア州は、国旗を見るとイギリスの国旗が入っているけれど、人々の写真を見るといろいろな人種の人がいることが分かった。どのようにして、オセアニア州に様々な人種の人々が住むようになったのか早く調べて明らかにしたいな。</p>	<p>◇オセアニア州の自然環境や産業の特色を捉えるとともに、調べたいことや疑問点を考え、単元の課題を記述している。 〈ワークシート・発言(1)〉</p>
【単元の課題】 オセアニア州はどのような国々との結びつきを強めているのだろう。			
追究する	<p>1 ○オーストラリアへの移民の出身国の変化に関する資料を基に、移民の出身国が多様になった経緯を話し合うことを通して、オーストラリアが多文化社会になった背景を理解させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 植民地支配と移民は、オセアニアの社会にどのような影響を与えているのだろう。 </div>	<p>☆オセアニア州の歴史や移民について調べたら、昔はヨーロッパ州からの移民が多かったが、現在はいろいろな地域からの移民も増え、様々な文化を持つ人々が集まっていることが分かった。いろいろな地域からの移民がいることが、言葉や文化など社会のいろいろな面に影響を与えていることが分かった。</p>	<p>◇オセアニア州が多文化社会となっている理由について、歴史的背景や地理的条件などと結び付けて考え、表現している。 〈ワークシート・発言(2)〉</p>
	<p>1 ○オセアニアの産業に関する資料と、貿易相手国の変化に関する資料を基に、その背景を話し合うことを通して、オセアニアの産業が海外、特にアジア諸国との結びつきが強くなっていることを理解させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> オセアニアの産業は、どのような特色をもっているのだろう。 </div>	<p>☆オセアニア州の産業や貿易について調べたら、自然環境を生かした農業や豊富な鉱産資源を生かした鉱工業が盛んなことがわかった。そして、それらを輸出することでオセアニアの経済を支えていることが分かった。貿易で日本との関わりが深くなっているのも、他にもどのような点で関わりが深まっているのか調べてみたいと思った。</p>	<p>◇オセアニア州がアジア州との結びつきが強まっている理由を深く理解している。 〈ワークシート・発言(3)〉</p>
本時	<p>1 ○貿易相手国の変化やオーストラリアを訪れる観光客の変化に関する資料等を基に、地理的条件と貿易や観光業の関わりを話し合うことを通して、現在のオセアニア州がアジア諸国との結びつきを強めている背景を理解させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> オセアニアの国々は、どのような理由でアジアの国々との結びつきを強めてきたのだろう。 </div>	<p>☆オセアニア州と外国の関わりを調べたら、距離的に近いアジアからの観光客が増加していることが分かった。また、人口が増えたり、経済が発展しているアジアとの貿易が盛んになっていることが分かった。他にもどのような結びつきがあるのか調べてみたいと思った。</p>	<p>◇オセアニア州の貿易の変化に関わる資料と、観光客の変化に関する資料から、現在のオセアニア州がアジア州との結びつきを深めている理由を考え、表現している。〈ワークシート、発言(2)〉</p>
まとめ	<p>1 ○追究で捉えてきたオセアニア州の歴史や産業について整理する活動を通して、オセアニアの社会が、地理的条件や産業の特色、貿易など、様々な背景によって多文化社会が成り立っていることを理解させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 単元の課題について調べてきたことを基に、オセアニア州と他の国々との結びつきの特色をまとめよう。 </div>	<p>☆オセアニア州の学習で用いた資料から必要なものを選択してまとめたら、以前はヨーロッパ州との結びつきが強かったが、現在では距離的に近いアジア州との結びつきが強まっていることが分かった。また、オセアニア州に住む人々も様々な国から移り住んできていて多文化社会になっていることも分かった。</p>	<p>◇複数の資料の中から、自分で必要とする資料を選択し、オセアニア州の生活や産業の特色を自分の言葉で表現している。〈キヤッチコピー(4)〉</p>